

CMS分析機能要件一覧表

下記項目は機能要件であり、本委託業務の費用内で実現可能なこと。
 (パッケージ標準、オプション、カスタマイズなどの内容は問わない)
 ※本委託業務の費用内で実現可能な場合は対応欄に「○」を記入すること。
 ※代替案により実現可能な場合は対応欄に「△」を記入し、備考欄に代替案の実現方法を記入すること。
 代替案の記載が備考欄に収まらない場合は別紙(任意の様式)に記載しても差し支えない。
 ※実現不可能と考える場合は「×」を記入し、その理由を備考欄に記入すること。

【評価方法】
 「○」…評価対象とはしない。
 「△」…備考欄に記入された内容が要件より同等か優れている場合、減点しない
 備考欄に記入された内容が要件より劣っている場合、減点
 「×」…減点

1. CMS基本要件				
			対応	備考
基本要件	1-1	CMS利用にあたって、各職員のクライアント端末に特別なアプリケーションなどをインストールすることなく、ウェブブラウザから利用できること。		
	1-2	各職員のクライアント端末から、ブラウザを通して、ID、パスワード認証にてログインできること。なお、利用ブラウザはMicrosoft Edge、Chrome、Safari、Firefoxを想定している。		
	1-3	閲覧者のパソコン機種、OS、ブラウザなどの利用環境に影響されることなく、サイトを閲覧できること。対応ブラウザは、Microsoft Edge、Google Chrome、Safariの最新版で、レイアウトが著しく崩れないように表示できること。また、今後登場するブラウザについても可能な限り対応すること。		
	1-4	端末台数やユーザー数、ページ数やテンプレート数の増加により、ライセンス料が変動しないこと。		
	1-5	各ユーザーに個別のID、パスワード(原則として8ケタ以上)を付与できること。また、ログイン時に多要素認証(MFA)を設定できること。		
	1-6	データと表示スタイルを分離し、表示スタイルはすべてスタイルシートで管理すること。		
	1-7	UTF-8の文字コードに対応すること。		
デザイン	1-8	サイト全体として、統一化されたページデザインとすること。		
	1-9	トップページへ重要なお知らせを表示する機能を有すること。		
カテゴリ分類	1-10	カテゴリ分類は、想定される閲覧者(例:受験生、保護者、など)にとっての使いやすさを優先し、タイトルを見ただけでカテゴリ内のページの内容が想像できるようにすること。		
	1-11	ページ作成時に、掲載するカテゴリ分類を容易に選択できること。		
	1-12	作成済みのページを、容易に別のカテゴリ分類に移動させられること。		

2. ページ作成機能				
			対応	備考
基本的な仕様	2-1	作成者がHTML言語を意識することなく、公開するページをイメージしながらページを作成できる作成画面であること。また、HTMLを直接編集できること。		
	2-2	テンプレートを使用することで、専門知識を持たない一般的な職員でも編集ができ、見出しや段落、表などがタグの知識を持たなくても容易にページに反映できること。		
	2-3	Office系ソフトと同様のツールバー機能があり、テンプレートを選択することで、統一したデザインのページ作成が可能なこと。		
	2-4	ページ作成完了時、必須項目に未入力があった場合、警告を表示しスムーズに修正できること。		
	2-5	ページのレイアウト、および内容はコピーして再利用ができること。		
	2-6	ファイルの保存時には、ファイル名が重複しないようにする機能があること。また、ファイル名が未入力の場合は自動的に機械的なファイル名が入ること。		
	2-7	作成途中のページを一時的に保存し、再ログイン後に編集を再開できること。また、一時的な保存が簡易にできること。		
	2-8	ページ編集画面から入力データの失われる可能性がある画面へ遷移する際に、そのままとどまるか遷移するかの確認メッセージを表示できること。		
他データの流 用・表の編集	2-9	Word、Excelデータをコピー&ペーストできること。		

【別紙2】CMS機能要件一覧表

	2-10	Word、Excelデータから取り込んだ(もしくはコピー&ペーストした)表は、再編集できること。		
画像	2-11	簡易な操作でクライアント端末やサーバ上にある画像を掲載・参照し、変更できること。		
	2-12	画像に説明やリンクをつけられること。		
	2-13	一般的に使用される画像ファイル形式(JPG、GIF、PNG)を登録できること。		
	2-14	クライアント端末にソフトをインストールすることなく、画像のリサイズ、トリミング、解像度の変更などができる画像の編集機能があること。		
添付ファイル	2-15	ページにWord、Excel、PDFなどの各種文書ファイルをリンクできること。		
	2-16	ダウンロードファイルのリンクは、任意の場所に表示できること。		
リンク	2-17	リンクを容易に設定できること。		
	2-18	リンク先を表示する際、別ウィンドウで開く設定が可能であること。		
	2-19	リンク切れをページ単位でチェックでき、ページ内のどの部分にリンク切れがあるかを確認できること。		
アクセシビリティ、およびチェック機能 動画	2-20	ページ作成時に、ウェブアクセシビリティなどに関する項目のチェックを自動で行い、問題がある箇所は警告を表示できること。		
	2-21	CMSで作成するページ内に、YouTubeなどの動画配信サイトに掲載した動画を埋め込み再生できること。		
ページの公開・削除・再利用	2-22	ページ作成者が公開開始・終了日時を入力することで、指定した日時にページの自動更新ができること。		
	2-23	公開時間を指定しないページの場合は、即時公開の設定が容易にできること。		
	2-24	公開期限は、年月日のほかに時間指定できること。		
	2-25	公開期限を無期限とする設定が容易にできること。		
	2-26	ページに公開日、または最終更新日が自動的に表示されること。ただし、任意の日付に置き換えができること。		
	2-27	ページを削除する際、削除するページにある画像やPDFなどのファイルをサーバ上に残せること。		
	2-28	公開が終了したページは再利用できるようにサーバに保存できること。		
	2-29	サーバに保存されているページを一覧表示から選択・複写し、新規ページを作成できること。		
	2-30	公開が終了したページの一覧を表示でき、一括、または選択してサーバから削除できること。		
	プレビュー	2-31	ページの公開イメージを、作成・承認の各段階で容易にプレビューできること。また、プレビュー画面からは、容易な操作で作成画面などに戻れること。	
2-32		作成しているページからリンクをたどる形で、内部リンク先のページも含めて公開時と同じ状態でプレビューできること。		
2-33		スマートフォン版・PC版ページなど、端末に応じた表示もプレビューできること。		

3. 自動更新、自動生成機能

			対応	備考
新着リンク	3-1	ページ作成時に、指定する新着情報エリア(トップページ、カテゴリトップページなど)へ掲載の有無を設定でき、公開されるタイミングで自動掲載されること。		
	3-2	新着情報に掲載した情報は、自動的に掲載した日付の降順で表示され、表示しきれない情報は、新着情報一覧ページに別途表示できること。		
ナビゲーション	3-3	すべてのページにトップページへ戻るリンクを設定し、統一した所定の位置に表示すること。		
	3-4	各ページに、ページタイトルを自動的に引用したパンくずリストを自動生成できること。		
その他	3-5	該当ページに関連するページを表示する機能を有すること。		

4. システム管理者の管理機能

			対応	備考

【別紙2】CMS機能要件一覧表

基本機能	4-1	複数ユーザーが同時にログインできること。		
	4-2	ログインするユーザーIDにより、それぞれの権限に応じた画面が表示されること。		
	4-3	ログイン後の画面に、システム停止のお知らせ等、CMSユーザー向けのメッセージを掲載できること。		
	4-4	同一ページを同時に別々のユーザーが更新できないこと。		
システム管理者の権限	4-5	サイト内のすべてのページを編集する権限があること。		
	4-6	すべてのページを承認ルートによらないで即時公開できる権限があること。		
	4-7	CMSに登録されている全ページの情報(ページタイトル、階層構造、ディレクトリ)をCSVなどに出力できること。		
	4-8	カテゴリの追加・変更・削除、ページのカテゴリ移動ができること。		
	4-9	すべてのページの状態(作成中・承認待ち・公開中・非公開など)を一覧で確認でき、CSVなどに出力できること。		
	4-10	ヘッダー・フッターなどのサイトの共通部分を変更できること。		
	4-11	ユーザーの登録・更新・削除を行えること。また、ユーザーの操作権限・ID・パスワードなどの管理ができること。		
テンプレート管理	4-12	管理可能なテンプレート数に上限がないこと。		
	4-13	テンプレートは、HTMLやCSSの知識がある職員レベルで、修正、追加、削除ができること。		
	4-14	テンプレートの修正があった場合、該当テンプレートを使用しているすべてのページを自動更新できること。		
緊急情報	4-15	災害などの緊急時、トップページの目立つ位置に緊急情報を掲載できること。		

5. 承認フロー

			対応	備考
基本仕様	5-1	作成者から承認者への2段階以上の承認ルートがあること。		
	5-2	管理の対象ごとに異なった承認ルートを設定することができ、上限は設けないこと。		
	5-3	承認を依頼されたページを一覧で確認できる画面において、各ページの承認段階(3段階中2段階まで承認済みなど)が表示されること。		
	5-4	システム管理者は、承認ルートの変更や追加を容易な操作で行えること。		
	5-5	システム管理者は、すべてのページの承認状況を確認できること。		
	5-6	承認者は、承認依頼を受けたページに対し、プレビュー確認を行えること。		
	5-7	承認依頼時や差し戻し時に、メールによる連絡が送信されること。		
	5-8	作成者・承認者は、ページの承認状況を確認できること。		
	5-9	承認者は、承認依頼を受けたページを差し戻す際、作成者向けにコメントを追記できること。		
承認依頼中の修正	5-10	承認依頼中のページを作成者自身が承認依頼をキャンセルし、ページ内容を再編集できること。		
	5-11	承認者は、承認依頼を受けたページを上書き編集できること。		

6. その他の機能

			対応	備考
サイト内検索	6-1	キーワードでサイト内のページを検索できるよう、検索の入力フォームを全ページに配置すること。		
	6-2	ページのみ、PDFのみに絞った検索ができること。		
	6-3	検索結果のページは、サイト内の他のページと同様、同じ体裁のヘッダー、フッターを表示させ、閲覧者には、別のサイトに移動してしまったという印象を与えないようにすること。		
	6-4	各ページに個別IDを付与し、ページIDによる検索ができること。		
分析	6-5	Google Analytics 4を導入し、ユーザーの行動データを計測できること。探索機能を用いたカスタム分析レポートの設定を実施すること。		

【別紙2】CMS機能要件一覧表

	6-6	Microsoft Clarityを導入し、ユーザーの閲覧行動を可視化できること。		
	6-7	Google Analytics 4とMicrosoft Clarityを連携させること。		
問い合わせ	6-8	SSLに対応した問い合わせフォームを挿入でき、閲覧者が意見・問い合わせなどを簡単に送信できること。		
	6-9	投稿者が送信前に入力内容を容易に確認できること。		